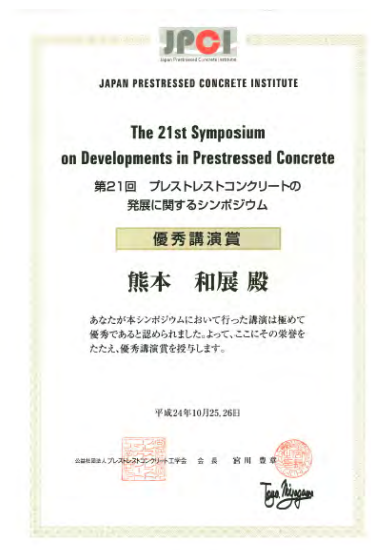


## 工学研究科博士前期課程 1 年の熊本和展さんが優秀講演賞を受賞



工学研究科博士前期課程  
総合工学専攻  
構造工学コース 1 年  
熊本 和展 さん

2012 年 10 月 25 日～26 日に滋賀県大津市において開催された第 21 回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム（公益社団法人プレストレストコンクリート工学会）において、工学研究科博士前期課程総合工学専攻構造工学コース 1 年生の熊本和展さんが、「カメラタイプ全視野計測装置を用いた現有作用応力計測に関する基礎的研究」（連名：出水享、伊藤幸広、松田浩）と題する論文発表を行い、優秀講演賞を受賞しました。

本シンポジウムは、全国から建設分野の実務で活躍する技術者のスペシャリスト・大学の建設分野の研究者が集まって、毎年開催されています。同賞は、そのような人々の講演の中で、特に優れた講演者に与えられるものです。

なお、授賞式は 10 月 26 日に同シンポジウムにおいて行われました。